



トラック・重機の正しい査定・確かな金額

## 第31回 そうだったのか！シグマの学べるニュース

お客様 各位

この定期配信も御客様にとっても御好評を頂きましてありがとうございます。これからもみなさんのお役に立つ様にみなさんの疑問を解決し、有効な情報をお送りして行きたいと思っております。

### Q マレーシアの政権交代とトラックへの影響はいかに！！？？

回答：

マレーシアでは5月に新マハティール政権化に変わりました。と言うか以前、マレーシアの首相をしていた方なので振り返きといった方が正しいかもしれません。マハティール首相は子供を日本に留学させたり日本に関する本を出したりと親日家ですので個人的にはとても良い印象をもっております。また現92歳である事は有名な話でどうして92歳でそこまで精力的に動けるのかととても興味がある方です。

新政権以降、サービス税の撤廃、高速鉄道計画の中止、外国人の不動産購入禁止など”すごい攻めてる”印象です。中国寄りの政権を辞めたいのかもしれませんが。さてこれらが我々にはどう影響するのでしょうか。ひとつに現地の税金の影響は少なからずあるかと思えます。

日本の消費税のようなGSTという税金が6%から0%に引き下げられました。この事により現地に於ける消費拡大を我々は期待しておりました。我々でいう消費税なのでいきなり撤廃されるのはすごい事ですね。この消費税の撤廃で、5月から少しずつですがトラックの需要も増えて来たところなのですが、

この9月から製造者や生産者にかかるSSTというまったく別の税金が9月から開始される事になりました。我々としては5～9月がそこまで大きく需要が動いて無い中でSSTの開始がどのように影響を及ぼすのかはわかりません。ちなみに現時点でのSSTは10%です。消費税6%は撤廃されたけど、他の税10%で結局は増えてますね……。

良い点としては、このSSTは消費税のようにすべてに課税される物ではなく、製造者や生産者に課税されるものなので、消費税撤廃が消費全体を引き上げてくれる事、そのことによりSST10%が気にならないほど消費が増える事を期待しています。もうひとつの良い点としてはSSTの導入は初めてではなく、前マハティール政権時にも導入された税なので慣れている事も利点かもしれません。

マレーシア現地のトラック輸入業者としてはSST導入前に在庫販売してしまっており品薄の状況もあり引き合いが上がってきております。

マレーシア向け車両: FR1E,FR2P,FN2P,SH1E CD48,CD4,CV48 CV4, GW4

### 査定のご依頼、お問い合わせお待ちしております！！

新神戸ヤード開設のお知らせ：

西日本地区にて3か所に別れており場所が分かりにくかった車両置場を一か所に統合し2000坪の用地に致しました。これからも良いサービスを提供出来る様にしていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

新神戸ヤード：兵庫県神戸市西区平野町芝崎字小原410-68（第二神明玉津インターより5分）

シグマ・インターナショナル株式会社 本社 住所：神奈川県横浜市中区海岸通り3-9横浜ビル4F  
TEL：045-680-1742 FAX：045-228-8490 e-mail: info@sigmaintl.jp

圧倒的な海外ネットワークで車両資産を正當に評価いたします。

Create new value by innovation